

プログラム

3月3日(木)

- 13:00-13:25 O-01 沈 建仁 (岡山大学: 領域代表者・A班班長・A01)
「光化学系II反応中間体の構造解析及び反応開始前的高分解能構造解析」
- 13:25-13:45 O-02 神谷 信夫 (大阪市立大学: A01)
「PSII結晶内の2個のMnクラスターにおける構造の不均化と、それぞれの重畳化の可能性」
- 13:45-14:05 O-03 山口 兆 (大阪大学: A01)
「水分解反応機構の理論解析: DLPNO CCSD(T₀)計算」
- 14:05-14:15 休憩
- 14:15-14:40 O-04 野口 巧 (名古屋大学: A02)
「光合成酸素発生系における翻訳後アミノ酸変換による配位子形成」
- 14:40-15:00 O-05 杉浦 美羽 (愛媛大学: A02)
「光化学系II反応中心タンパク質に結合するクロロフィルの役割」
- 15:00-15:25 O-06 民秋 均 (立命館大学: A03)
「天然クロロソームの合成モデル系の創製」
- 15:25-15:40 休憩
- 15:40-15:55 O-07 大友 征宇 (茨城大学: 公募A班)
「光合成細菌における電子伝達複合体の構造解析」
- 15:55-16:10 O-08 庄司 光男 (筑波大学: 公募A班)
「自然・半導体・分子触媒で利用可能な多様な水分解反応機構の解明」
- 16:10-16:25 O-09 石北 央 (東京大学: 公募A班)
「酸化還元電位から解き明かす光合成水分解反応機構」
- 16:25-16:40 O-10 三野 広幸 (名古屋大学: 公募A班)
「マンガンクラスターS₂状態の磁気構造と分子構造」
- 16:40-16:50 休憩
- 16:50-17:05 O-11 出羽 毅久 (名古屋工業大学: 公募A班)
「蛍光色素により光収穫能を拡張した光合成アンテナ複合体(LH2)の新規なエネルギー移動系」
- 17:05-17:20 O-12 磯部 寛 (岡山大学: 公募A班)
「高難度小分子変換を可能にする光合成Mnクラスターの触媒機構」
- 17:20-17:35 O-13 川上 恵典 (理化学研究所: 公募A班)
「巨大アンテナ蛋白質フィコビリソームのクライオ電子顕微鏡解析」

- 17:35-17:50 O-14 榎 達也 (東京理科大学：公募 A 班)
「長波長型クロロフィルのエネルギー捕集機構」
- 17:50-18:00 休憩
- 18:00-18:15 O-15 西山 佳孝 (埼玉大学：公募 A 班)
「光化学系 II の光阻害と修復の分子機構」
- 18:15-18:30 O-16 木村 行宏 (神戸大学：公募 A 班)
「紅色光合成細菌におけるキノン・キノール輸送機構の解明」

3月4日 (金)

- 09:00-09:25 O-17 阿部 竜 (京都大学：C 班班長・C01)
「高効率可視光水分解のための新規光触媒系の開発」
- 09:25-09:45 O-18 井上 晴夫 (東京都立大学：C01)
「高効率かつ高選択的過酸化水素生成のための分子系光触媒の開発」
- 09:45-10:05 O-19 佐山 和弘 (産業技術総合研究所：C01)
「人工光合成と天然光合成の本質的な異分野融合のために」
- 10:05-10:15 休憩
- 10:15-10:35 O-20 八木 政行 (新潟大学：C01)
「低過電圧酸素発生アノードの開発と太陽光水分解系への応用」
- 10:35-11:00 O-21 工藤 昭彦 (東京理科大学：C02)
「半導体光触媒による水を電子源とした二酸化炭素還元」
- 11:00-11:20 O-22 石谷 治 (東京工業大学：C02)
「金属錯体ポリマー光触媒を CuGaO₂ 半導体電極上に固定した色素増感分子光カソードによる CO₂ 還元反応」
- 11:20-13:00 昼食
- 13:00-13:15 O-23 小林 厚志 (北海道大学：公募 C 班)
「一方向電子移動を志向した色素多層化ハイブリッド光触媒系の創出」
- 13:15-13:30 O-24 押切 友也 (北海道大学：公募 C 班)
「光カソードにおけるプラズモン-ナノ共振器強結合形成機構の解明」
- 13:30-13:45 O-25 南本 大穂 (北海道大学：公募 C 班)
「光局在場における光物質変換系の創出」

- 13:45-14:00 O-26 加藤 英樹 (東北大学：公募 C 班)
「金属担持によるペロブスカイト型酸窒化物の還元力向上」
- 14:00-14:10 休憩
- 14:10-14:25 O-27 八井 崇 (豊橋技術科学大学：公募 C 班)
「二酸化炭素還元の高効率化に向けたナノフォトニック集光器の開発」
- 14:25-14:40 O-28 寺尾 潤 (東京大学：公募 C 班)
「ロタキサン構造による高効率電子伝達系の擾乱抑制手法の確立」
- 14:40-14:55 O-29 滝沢 進也 (東京大学：公募 C 班)
「人工脂質二分子膜を横断する可視光駆動電子輸送と水素発生」
- 14:55-15:10 O-30 大津 英揮 (富山大学：公募 C 班)
「NAD⁺/NADH 型 Zn 錯体による光物質変換反応」
- 15:10-15:20 休憩
- 15:20-15:35 O-31 白石 康浩 (大阪大学：公募 C 班)
「人工光合成型過酸化水素製造を革新する樹脂半導体光触媒」
- 15:35-15:50 O-32 片岡 祐介 (島根大学：公募 C 班)
「金属間結合を有するロジウム二核錯体を用いた高効率水素発生と量子化学計算を利用した反応機構解析」
- 15:50-16:05 O-33 高口 豊 (富山大学：公募 C 班)
「カーボンナノチューブ光触媒を利用した水分解反応系」
- 16:05-16:20 O-34 犬丸 啓 (広島大学：公募 C 班)
「金属間化合物の電子構造制御による人工光合成用助触媒の設計」
- 16:20-16:30 休憩
- 16:30-16:45 O-35 田部 博康 (京都大学：公募 C 班)
「可視光応答型酸素発生反応を目指した配位高分子—金属硫化物複合体の調製」
- 16:45-17:00 O-36 天尾 豊 (大阪市立大学：公募 C 班)
「水溶性亜鉛ポルフィリンとロジウム微粒子触媒とで構成される NAD⁺光還元系と酸化還元酵素との複合化」
- 17:00-17:15 O-37 伊藤 亮孝 (高知工科大学：公募 C 班)
「微小球状イオン交換媒体内外に存在する化学種間の光誘起反応」
- 17:15-17:30 O-38 中田 明伸 (中央大学：公募 C 班)
「フェロセンの光誘起電子/相間移動に基づく光触媒系の構築」

17:30-17:40 休憩

17:40-17:55 O-39 根岸 雄一（東京理科大学：公募 C 班）

「Pt ナノクラスター助触媒を用いた可視光応答水分解光触媒の高活性化」

17:55-18:10 O-40 和田 亨（立教大学：公募 C 班）

「天然の光合成の仕組みを模倣したルテニウム酸素発生触媒の開発」

18:10-18:25 O-41 浅井 智広（立命館大学：公募 C 班）

「緑色硫黄細菌とメタン生成菌の人工共生系の構築」

18:25-18:40 O-42 池田 茂（甲南大学：公募 C 班）

「電子構造を制御した薄片状半導体を組み込んだ人工光合成系の設計」

3月5日（土）

09:00-09:25 O-43 橋本 秀樹（関西学院大学：B 班班長・B01）

「天然光合成系におけるエネルギーフローに関する実験・理論解析」

09:25-09:45 O-44 石崎 章仁（分子科学研究所：B01）

「天然光合成系におけるエネルギーフローに関する理論解析」

09:45-09:55 休憩

09:55-10:20 O-45 野澤 俊介（高エネルギー加速器研究機構：B02）

「時間分解 X 線測定を利用した人工光合成研究」

10:20-10:40 O-46 山下 晃一（京都大学：B02）

「金属酸化物光触媒による水酸化反応機構の理論的研究」

10:40-10:55 O-47 林 重彦（京都大学：公募 B 班）

「分子再配向が制御するマンガンクラスターの酸素生成反応の理論的解明」

10:55-11:05 休憩

11:05-11:20 O-48 恩田 健（九州大学：公募 B 班）

「実時間状態選別的解析手段による天然および人工光合成過程の解明」

11:20-11:35 O-49 村上 直也（九州工業大学：公募 B 班）

「光音響効果を用いた光触媒反応の「真の」量子効率測定」

11:35-11:50 O-50 小澄 大輔（熊本大学：公募 B 班）

「シアノバクテリア由来光合成アンテナフィコビリソームにおける量子コヒーレンスの観測」

11:50-12:05 O-51 長澤 裕 (立命館大学：公募 B 班)

「光合成初期過程における迷路問題の解明とエネルギー・電子移動経路の
制御」

12:05-12:10 休憩

12:10-12:30 講評